

被保険者および被扶養配偶者の皆様へ

2024年5月
東リ健康保険組合

無料

郵送検診のご案内

— 毎年受けましょう！検体を採取して送るだけ！ —



今年度も当健康保険組合では、皆様方の健康管理のお手伝いとして、ご家庭で手軽に簡単に採取できる郵送検診を、下記のとおり実施いたします。
例年がんやポリープがみつかる検診ですので早期発見、早期治療のため、この機会を利用して一人でも多くの方が受診されますようお願いいたします。

注目の大腸がん (便潜血検査)
・2日分の便を採取します。

HPV検査 (遺伝子検査)
●妊娠中の方は申込みできません。

歯周病リスク (唾液検査)
・ガムをかんで唾液を採取します。

子宮頸がん のリスクがわかります。

乳がん チェッカー付

ピロリ菌 (血液検査) ※1

前立腺がん (血液検査) ※1※2
・前立腺特異抗原 (PSA) を測定します。

採取方法動画
血液検査:採取の様子
血液は、専用の器具を使って指先から採血します。

※1 血液検査の注意事項

●特定の疾患の治療中で、薬剤 (ヘパリン・ワーファリン・ウロキナーゼ等) を服用し、止血機能が低下している方は検査の申込みができません。

※2 以下の方は正確な検査結果が出ないことがあります。

●前立腺や泌尿器関連の疾患で治療中の方。特定薬物 (抗男性ホルモン剤等) 使用中の方。長年寝たきりになっている方。

申込要領

1. 対象者 2025年3月末時点の年齢が19歳～65歳の被保険者 (従業員)、および、被扶養配偶者 (夫または妻)

		○:申込可 ×:申込不可				
		①子宮頸がん	②大腸がん	③ピロリ菌*1	④歯周病	⑤前立腺*2
被保険者	法定健診を受ける方	○	○	○	○	○
	被保険者健診を受ける方	×	×	×	○	×
	人間ドックを受ける方	×	×	×	○	×
被扶養配偶者	特定健診を受ける方	○	○	○	○	○
	配偶者健診を受ける方	×	×	×	○	×
	人間ドックを受ける方	×	×	×	○	×

*1 過去にピロリ菌検査を受けている方はお申込みいただけません。

*2 対象者は2025年3月末時点の年齢が50歳以上の方のみです。

2. 検診費用 自己負担なし (健康保険組合が全額負担)

*申込みをしたにもかかわらず期限までに検体を提出しただけなかった場合は器具代を請求いたします。

*9月末時点で検査キットが未着の方は健保組合へご連絡ください。

3. 申込みからの流れ (健保ホームページ、スマホから申込みできます)



4. 検査機関 検査に関する問合せ先 〒604-0827 京都市中京区高倉通二条下ル瓦町550 メスビル内
メス細胞検査研究所 (京都府登録衛生検査所第38号) TEL (075) 231-2230 FAX (075) 211-7400

※個人情報の取扱いについて 受診する方の個人情報は本検診を提供する目的に限り利用します。また、受診する方の個人情報を事前の承諾等を得ず、第三者に提供・開示することはありません。検査結果は報告書として健康保険組合にも提出されます。

結果が有所見であった方は、必ず精密検査を受けましょう。

上記検査機関では、受診者の方に合った病院をご紹介します。

お気軽にお問い合わせください。



毎年の検診受診が 早期発見・早期治療につながります!!

— 日本では2人に1人が「がん」にかかります —

大腸がん検診 早期発見・早期治療により、ほぼ治癒します!

より精度が高い検査です!
トランスフェリンを同時測定

◆大腸がんは誰にでもかかるリスクがあります。

近年、食生活が欧米化し、特に食物繊維不足等により腸内環境が悪化し、がんが発生すると言われています。

◆毎年受けることが大切です。

早期のがんは自覚症状がなく自分で気づくのはとても困難です。毎年受けることで早期発見につながります。

▶最新の予測

大腸がんは!
がん罹患患者数 第1位

がんでの死亡原因 女性 第1位

男性 第2位

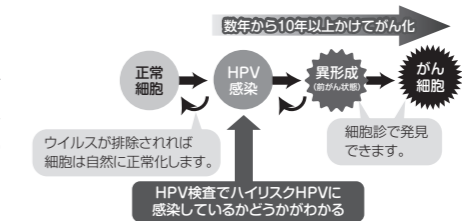
出典: 国立がん研究センター
がん情報サービス2023年のがん統計予測

HPV検査 子宮頸がんのリスクがわかります!

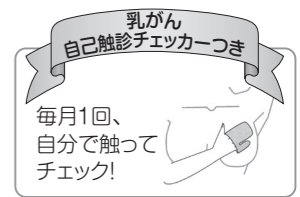
20~30歳代増加

◆子宮頸がんを引き起こす14種類のハイリスク型HPV (ヒトパピローマウイルス) 感染の有無を調べます。

◆HPVに感染後、自然に排除されなければ数年から10年以上かけてがん化していきます。HPVに感染したことがある人は、そうでない人と比べ子宮頸がんにかかるリスクが高くなります。



●HPV検査器具●



歯周病リスク検診 歯茎からの出血は要注意です!

歯磨きしている時や何もしていない時でも歯茎から血が出ることはありませんか?
歯周病菌は血液中のたんぱく質と鉄分が大好きです。歯茎等が出血すると歯周病菌は爆発的に増殖します!

◆歯周病は歯を失う原因になるだけでなく、様々な病気のリスクを高める全身病です!

歯周病は、進行すると歯周ポケット内の血管を通して、歯周病菌が全身に運ばれ、様々な病気を引き起こし悪化させます。



歯周病チェック! □

症状にチェックが入った方は是非検診を受けてください。

- 歯を磨くと血が出る
- 臭いがするようになった
- 口の中がネバネバする
- 歯が伸びた気がする
- 歯に物が挟まりやすくなった

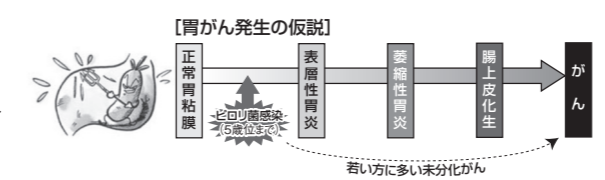
ピロリ菌検査 ピロリ菌除菌で胃がん予防!

胃がんの主な原因はピロリ菌です

◆「ピロリ菌」感染が胃がんを引き起こします

胃炎や胃がんを引き起こす「ピロリ菌」感染の有無を調べます。結果が陽性の方は、除菌治療をして、胃がんを予防しましょう。

除菌は早めが効果的



〈こんな方は受診を!〉
・胃の調子が悪い
・家族に胃・十二指腸潰瘍にかかった人がいる

前立腺がん検診 男性のがん罹患数第1位 50歳を過ぎれば毎年受けよう!

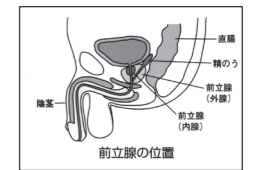
血液中のPSAという物質の量を調べることで前立腺の異常を見つける検査です。がんの場合には、その81%を発見できる非常に有効な検査方法です。

◆前立腺がんはサイレントキラー!!自覚症状がありません。

がんの初期には排尿障害等の症状はほとんど出ません。

排尿障害とは...

- ・尿の勢いが弱い
- ・尿の回数が増えた
- ・残尿感がある など



【注意事項】
・郵送検診は自覚症状のない方を対象にしています。すでに自覚症状や気になることがある方は医療機関をご受診ください。
・郵送検診はスクリーニング検診 (一次検診) であり、検診結果は病名を診断するものではありません。要精密、陽性の結果が出た場合は、速やかに医療機関を受診されることをお勧めします。
・郵送検診の検査結果のみで病名を判断できるものではありません。【異常なし・陰性】の結果の方も、自覚症状や気になることがある方は医療機関を受診されることをお勧めします。